

日医発第 1806 号（地域）
令和 6 年 1 月 15 日

都道府県医師会 担当理事 殿

公益社団法人日本医師会
常任理事 細川 秀一
（日本医師会災害対策本部 JMAT 本部長）
（公印省略）

令和 6 年能登半島地震における当面の JMAT 活動について

貴会におかれましては、令和 6 年能登半島地震への対応、また JMAT（日本医師会災害医療チーム）の編成・派遣にご協力賜り、厚く御礼申し上げます。

JMAT については、能登半島地方に加え、今後、金沢市以南の避難所を支援するための拠点も設け、石川県への長期的支援をしていく必要がある状況です。

つきましては、能登半島地方への派遣を前提にして JMAT を編成していただいた場合であっても、同地方の交通事情や宿泊先の確保、また医療ニーズの変化等等（地元医療機関の復旧による場合を含む）も鑑み、状況に応じて金沢市以南のいわゆる 1.5 次避難所、2 次避難所に派遣させていただくときがあります。ご承知おきの程お願いいたします。